

2025年度 第23回 Iリーグ（インディペンデンスリーグ）中国 大会要項

1. 目的 大学を代表して試合に出場する機会の少ない選手に公式戦の出場機会を提供すること、また学生を中心としたリーグ運営（審判・大会運営など）の機会を創出することを目的とする。
2. 名称 2025年度 第23回 Iリーグ（インディペンデンスリーグ）中国
3. 主催 一般社団法人中国サッカー協会 中国大学サッカー連盟
4. 主管 中国大学サッカー連盟
5. 日程 2025年5月17日（土）～10月25日（土）
6. 会場 中国大学サッカー連盟加盟チームのグラウンド等
7. 参加資格 （公財）日本サッカー協会、（一財）全日本大学サッカー連盟並びに中国大学サッカー連盟に登録されている単独の大学の学生を以て構成されたチームであること。さらに、次の資格を有するチーム及び選手に限る。
 - （1）本年度の加盟登録手続きを完了したチーム
 - （2）（公財）日本サッカー協会、（一財）全日本大学サッカー連盟及び中国大学サッカー連盟に個人登録を完了した選手
 - （3）参加チーム1チームごとに、有資格審判員4名を登録することができるチーム（チーム内の者に限る）
8. 登録
 - （1）前項の資格を有する選手の登録人数は制限しない。ただし、外国人選手の登録は1試合について3名までとする。出場は常時3名までとする。
 - （2）中国大学サッカーリーグとの重複登録は認める。
 - （3）参加チーム数は、1大学6チームまでとする。
 - （4）参加チーム数は、1大学につき選手登録数が50名以下であれば1チーム、51名以上90名以下であれば2チーム、151名以上200名以下であれば5チーム、201名以上であれば6チーム参加できることとする。
 - （5）追加登録は、試合の6日前までに手続きを行うことにより出場可能とする。ただし、後期およびプレーオフについては追加登録を認めない。
 - （6）8月18日～8月31日に移籍期間を設ける。
 - （7）移籍期間における登録変更は、1チーム最大5名までとする。ただ

し、GKはこの限りではない。

9. 出場資格 中国大学サッカーリーグの出場時間が、前期270分未満、後期270分未満の選手。ただし、GKはこの限りではない。
10. 組合せ 前年度のIリーグ中国の戦績を基に中国大学サッカー連盟が決定する。
11. 大会形式
- (1) 予選リーグ（1部・2部 1回戦総当たり）を行い、1部上位4チーム、2部上位2チーム計6チームでの上位プレーオフ（トーナメント）を行う。
 - (2) また、1部下位4チーム、2部下位5チーム計9チームでの下位プレーオフを行う。
 - (3) リーグの勝点は、勝ち3点・引き分け1点・負け0点とする。
 - (4) リーグの順位は、勝点の多いチームを上位とする。同勝ち点の場合は以下の順で決定する。
 - ① 全試合のゴールディファレンス（得失点差）
 - ② 全試合のゴール数（総得点）
 - ③ 該当チームの対戦成績
 - ④ フェアプレーポイント数
 - ⑤ 抽選
- ※フェアプレーポイント数は、退場（同一試合における警告2回による退場も含む）及び退席は1回につき2ポイント、警告1回につき1ポイント加算する。
12. 試合方法
- (1) 当該年度の（公財）日本サッカー協会規定の競技規則による。
 - (2) 試合時間は90分とし、勝敗の決定しない場合は以下のとおりとする。
 - ① 予選リーグについては、延長戦並びにペナルティーキック方式は行わない。
 - ② 上位プレーオフ 1回戦および下位プレーオフについては、延長戦は行わず、ペナルティーキック方式により決定する。
 - ③ 上位プレーオフ準決勝及び決勝戦については、30分の延長戦を行い、決しない場合はペナルティーキック方式により決定する。
 - (3) 交替については、予選リーグおよび下位プレーオフは、競技開始前に登録した最大11名の交替要員の中から9名までの交替が認められる。上位プレーオフは、競技開始前に登録した最大9名の交替要員の中から5名までの交替が認められる。
 - (4) 脳震盪の疑いがある事案が発生した場合には、主審と両チームの代表者の合意により、各チーム最大1名まで交代することができる。「脳震盪による交代で入る交代要員」が使われた場合、相手チームは、（脳震盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」

を使うことができる。

両チームが「脳震盪による交代で入る交代要員」を使った場合、各チームは最大で11名の交代要員を使うことができる。

(5) 延長戦は1人の交代要員の追加を認める。

(6) 試合中主審により退場を命じられた選手は次の試合に出場することができない。その後の処分については、大会規律委員会において決定する。

(7) 警告が累積3回になった場合、3回目の警告を受けた次の試合の出場を自動的に停止する。

(8) 本大会で発生した退場については、本大会で消化する。ただし、本大会で消化できない場合は、次の公式試合で消化する。なお、他の大会で退場処分を受け、出場停止が同大会で消化できない場合は、本大会に継続される。

13. 審判 (1) 予選リーグ及び下位プレーオフ

主審については、ホームチームが担当する。副審は相互で1名ずつ担当する。第4審はホームチームが担当する。

(主審：3,000円、副審：1,500円、第4審：1,000円)

(2) 上位プレーオフ

主審及び副審については、(一社)中国サッカー協会審判委員会へ審判員の派遣を依頼する。第4審はホームチームが担当する。

(主審：7,000円、副審：4,500円、第4審：2,000円)

14. 表彰・権利 (1) チーム表彰：優勝・準優勝

(2) 個人表彰：大会MVP

(3) この大会の優勝チームは、中国地域代表としてアットホームカップインディペンデンスリーグ全日本大学サッカーフェスティバルに出場する権利と義務を得る。

(4) その他、特に必要とする場合は、理事会で決議する。

15. 試合運営 中国大学サッカーリーグ大会要項(16. 試合運営)に従う。

16. 試合記録表のメール送信・郵送

(1) ホームチームの運営委員(ホームチーム主務)は、試合当日中にスコア管理システム(Football Score System)に試合記録表の内容を入力する。入力方法は「スコア管理システム入力マニュアル」を参照すること。

(2) ホームチームの運営委員(ホームチーム主務)は、試合記録表の原本を試合当日中に本連盟へ原本のPDFをメールもしくは原本を郵送で送る。なお、PDFをメール送信する場合は精度の高い事務機器(コピー機やプリンタなど)によるカラー変換に限る。

＜提出先(メール)＞

I リーグ中国 2025 統括事務局長 (中国大学サッカー連盟理事)

上泉 康樹

E-Mail : kiniwa@hiroshima-u.ac.jp

I リーグ中国 2025 統括事務局補佐

田部井 祐介

E-Mail : ytabei@hiroshima-u.ac.jp

＜提出先(郵送)＞

〒739-8521 東広島市鏡山 1-7-1

広島大学 総合科学部 人間探究領域 A124

上泉 康樹

17. 参加経費 この大会に参加する為の経費は、参加する各チームの負担とする。

18. 大会参加費 36,000円

19. 懲罰権 (公財) 日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設置し、本大会における懲罰事案について、一般社団法人中国サッカー協会から懲罰権の委任を受けた同大会規律委員会が懲罰を科すものとする。同大会規律委員会とは、中国大学サッカー連盟規律委員会のこととする。

20. その他 (1) 優勝チームは、「I リーグ2025開催要項」の出場資格要件をクリアし、全国大会エントリー15名以上を確保する。優勝チームが全国大会出場資格をクリアできなかった場合には、準優勝チーム以降を順次繰り上げ出場とする。
(2) 不測の事態が発生した場合は、理事会にて決定する。